

Weekly Bulletin 2019-2020



RI会長
マーク・ダニエル・マローニー



ロータリーは
世界をつなぐ

静岡東ロータリークラブ

会長／新聞桂子 幹事／森下登志美

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 木曜日 12:30～13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
新聞桂子

第 2923 回例会

令和元年 10月24日 天候 曇

《司 会》 森下 登志美 君

《合 唱》 「手に手つないで」
「静岡東ロータリー」

《BGM》 A. マルチェッロ
「オーボエ協奏曲 二短調」
「オーボエ協奏曲 二長調」

《ゲスト》 大和証券(株)確定拠出年金
ビジネス部 DC企画課
上席課長代理 菅原 正隆 様
大和証券(株)静岡支店長
松下 真一郎様

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日

結婚記念日

10月26日 杉田 至弘 君 10月27日 杉田 至弘 君
10月27日 加藤 力弥 君

《ソングリーダー》

高田 雅司 君



最近サッカー一辺倒で野球は詳しくないのですが、昨日の日本シリーズが最終戦になるとは思っていませんでした。私も中学までの頃、当時はサッカーの知識もなく、当時は「巨人、大鵬、卵焼き」の時代であり、常勝巨人軍の大ファンで昨日の試合を観て寂しい思いがしました。そんな中でサッカーは現在、天皇杯が実施されており、今回アマチュアのチームであるホンダFCがベスト8に残り、先日鹿島アントラーズと対戦し、内容的には五分五分の試合であったが、1対0で惜しくも敗れてしまいました。私は県内ですとアマチュアはホンダFC、ジュビロ、エスパルスを応援しております。ホンダについては、昨年ベスト8入

っており、是非来年は決勝まで残るように頑張っていたきたい。来年のオリンピックサッカーの決勝戦のチケットが当たりましたので、楽しみにしております。

《会長挨拶要旨》 新聞 桂子 会長
「3クラブでポリオ根絶キャンペーン募金をやろう」
～おそろいのTシャツで～



本日10月24日世界ポリオデーを前に、静岡東RC、静岡日本平RC、静岡南RCの3クラブでポリオ根絶「あと少し」募金キャンペーンを10月20日 日曜日の朝10:00より新静岡セノバ北街道入り口、静岡鉄道改札口、ケヤキ通り口の三カ所に分かれて、当クラブからは15名総勢35名でおそろいの

END POLIO NOW のTシャツを着て募金活動を行いました。日曜日の朝若い方の人通りも多くケヤキ通り口で募金箱をもった当クラブは川口会員の大きな声での「あと少し」のアピールのいかもあり34,562円の募金を集めることができました。

その様子を静岡新聞、SBS テレビで取材していただきましたが、赤いTシャツとのぼりがかなり目をひいていたと思います。

先日のガバナー公式訪問の時にもガバナーから話がありましたが、HPやSNSを使ってロータリーの活動をどんどんアピールして下さい。写真をたくさん使ってそれも集合写真ではなく活動をしているところ動いているところをあげて下さい。人目をひくようにおそろいのTシャツ、ベスト、ジャンパー等を着用して下さい。とのことでした。

今回のTシャツは複数クラブ合同事業に対する補助金で買ったものですので、15名参加した当クラブのメンバー全員には行き渡らず、先着順となってしまいましたが、来期も続けるようなら、今年いただいた方は、寝間着にするなどと言わずに来年また着られるよう大事に保管して下さい。来年新たに参加される方には追加で購入しておそろいを増やしてはどうか

しょか？

また、南部特別支援学校への訪問時や、浅畑川の清掃時にみんなで着て参加できる東クラブ用のおそろいグッズをそろえるのはいかがでしょうか？過去にもタイの学校に浄水器を寄付したときのジャンパーや、昔々のおそろいの法被などもあるようです。ちなみに清水のクラブでは新年の夜間合同例会の時法被を着ているそうです。

《来賓卓話》

大和証券(株)確定拠出年金 ビジネス部 DC企画課
上席課長代理 菅原 正隆 様

「社員の皆さまの老後準備」



今回の卓話は、今年の6月ぐらいに話題となりました老後の2,000万円問題について経営者の方、また現役の社員の方からのお問合せが非常に多い話となりますので、こちらについてご説明するのに関連する動きをお伝えできればと思います。親世代とは違う人生100年時代というのが一つのキーワードとなっている。長く生きるは、非常に幸せなお話ですが、生きるためにはお金が掛かる。

現状は、親世代と違う低金利時代である。金利により経済を活性化させようという国のメッセージである。安心して稼いだお金を銀行へ置いておく、いっぱいお金が増えてくれるという構図は崩れている。何かしなきゃいけないですねというところが今働いている若い方が不安に思っているところです。次のページで2,000万円というニュースが飛び込んできました。参議院選挙と重なってしまったので政治的に盛り上がったが、金融庁のレポートを詳しく読みますと、旦那さんがサラリーマンで奥さんが専業主婦でそのご夫婦の退後生活費が26.3万円かかります。一方旦那さんが国民年金と厚生年金、奥様が専業主婦なので国民年金で受け取る年金が20.9万円毎月5.4万円足りないこととなる。従って65歳～95歳までの30年間の不足額は、5.4万円×12ヶ月かける30年間=1,944万円というのが2,000万円問題であります。日本の年金制度は、今働いている方が引退した方に届けるもの。少子高齢化の環境を考えると年金受給額の20.9万円より少なくなる可能性があり、国としてもこのような状況から好転する状況ではないことから国民の皆様へ制度を用意しているのが、「iDeCo」や「積み立てNISA」である。

こういう制度を用意していることから自分で年金を作って下さいというのが金融庁のレポート内容であります。この2,000万円問題は実はそういうところまでメッセージ込められているようなお話でした。次に自分版2,000万円問題を確認できるサービスがあります。これは無料のサービスであります。年に1回日本年金機構より送られてくる「年金定期便」の画像をlineで送ると、ご自身の年金予想額の試算結果が表示されるサービスを提供しております。

次に「iDeCo」とか「積み立てNISA」って何という質問が良くあります。「iDeCo」とは個人型確定拠出年

金の愛称であります。自分で決まった額を積み立てる自分年金が「iDeCo」であります。積み立てて、運用して60歳以降に受け取って下さいという制度です。また国のほうで税制メリットも用意していただいている。まずは、積み立てるだけで全額所得税控除となります。次に運用するという点ですが、国としても貯蓄から資産形成ということをPRされております。「iDeCo」についての運用益について非課税となっております。また最後に60歳で受け取る際にも退職所得控除、公的年金等控除が受けられる。次に国としてはもう一つ「積み立てNISA」いいですよというお話をしています。こちらも運用益非課税となっている。「iDeCo」は60歳まで引き出し不可であるが、NISAは引き出しが自由である。

皆さんの社員の皆さんで60歳前までのお金は「積み立てNISA」で作っていく。60歳以降の自分の引退後のお金は「iDeCo」で作っていくという動きが双方の税制メリットが出てくるので、双方を組み合わせている社員さんが増えてきております。そこで、経営者の皆さんにほかの会社さんがどんな動きをしているのか会社としての対応をお伝えさせていただきます。

税制優遇制度を活用した福利厚生として「iDeCo」「積み立てNISA」に会社としての奨励金をつける企業が出てきております。その奨励金については、損金として処理できます。社員に対して将来の資産形成に向けて会社支援することができます。このような制度を利用されている企業は従業員数100名以下の会社が多いです。この制度の申し込みは従業員個人がお店に行って申し込むものですので、会社としてしての事務負担も少なく、社員を応援できる制度でありますので福利厚生の一環としてご検討いただければと思います。

ご清聴ありがとうございました。

《スマイル報告》

由利 浩志 君 1ヶ月ぶりの出席です。競技ゴルフに集中した1ヶ月でした。エージシュート達成もあり疲れましたが楽しかった。18日には結婚記念日のお花ありがとうございました。

加藤 力弥 君 誕生日のお祝いありがとうございました。子供の頃は1年が長く感じましたが、最近があっという間に感じます。時間を大切に過ごしていこうと今日思いました。

島 武志 君 先日はポリオ撲滅のための募金活動にご協力ありがとうございました。感謝してスマイルします。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
10/24	47 (46)	28	18	-	-	-
10/17	47 (45)	32	13	-	-	-
10/10	47 (46)	38	8	4	4	91.30

(会報作成 松本 安之)